

多文化共生ひろば

問合せ 秘書広報課 多文化共生・交流係
(☎ 27-8240)

このコーナーでは、宇佐市の外国人住民や支援者、市の取り組みなどについてご紹介します。みんなが暮らしやすい多文化共生社会を作るためにまずは知ることから始めませんか。

私は退職後に自分の健康のために野菜作りを始めました。5年ほど前から、宇佐日本語教室の中野先生からの依頼で、教室の生徒さんと一緒に野菜の収穫体験をするようになりました。親元を離れ、地域産業を支えてくださっている技能実習生が市内に500人近くいますが、その中のほんの一部の方々とのささやかな交流です。野菜と一緒に収穫しながら母国や家族の話をすることもとても楽しみです。少子化の中で外国人労働者が今後が増えると思われますが、宇佐に来てよかったと思われるように今後も交流を続けたいと思います。



お便りをくれた方

名前 中島 浩之 さん（ボランティア）



シンプルでスパイシーな味わい い海軍カレーライス

\ check! /



問合せ / 健康課 健康増進係 (☎ 27-8137)

戦後80年となる2025年夏。このカレーライスは『海軍割烹術参考書』（明治41年刊）で紹介されているものを材料や煮込み時間などをアレンジし、再現したものです。

宇佐海軍航空隊でも食べられていたのかもしれません。



食事中の航空隊員



「復刻」海軍カレーライス

材料（4人分）

- ・牛肉や鶏肉 240 g
 - ・ニンジン 2/3 本
 - ・玉ねぎ 1 個
 - ・じゃがいも 2 個
 - ・牛脂 35 g
 - ・小麦粉 大さじ 3 と 1/2
 - ・カレー粉 大さじ 2
 - ・スープ（水 4.5 カップ、コンソメ顆粒 小さじ 5 と 1/2）
 - ・ごはん 適量
- ※お好みでにんにく、ショウガ、ソース、ジャムなどでアレンジしても楽しめます。

【1】肉、玉ねぎ、ニンジン、じゃがいもを2cm角のさいの目切りにして炒める。

【2】フライパンで牛脂を弱火で溶かして冷まし、小麦粉を一気に入れ、混ぜて溶かす。弱～中火にかけて、ふつふつした状態を保ちながら、きつね色になるまで絶えず混ぜる。粗熱をとって、カレー粉を混ぜ合わせる。

【3】スープを50度程度の温度にし、2を弱火にかけて少しずつ混ぜながら加える。

【4】3に炒めた具材を入れて、とろみがつくまで煮込む。

12月から各種証明書や郵送物で使用する文字が変わります

効率的な行政サービスの実施や大規模災害への迅速な対応ができるよう、発行する一部の証明書や郵送物に用いる文字が行政事務標準文字[※]になります。詳しくはデジタル庁ホームページをご覧ください。

※行政事務標準文字とは、デジタル庁で作成した統一文字のことです。



デジタル庁
ホームページ

【字体は同じだけど、字形（デザイン）が変わる例】

硬 → 硬

大きさの違い

湾 → 湾

曲げ止めと曲げ跳ねの違い

雪 → 雪

画の長さの違い

空 → 空

画と画の接触、非接触の違い

- ・戸籍は従来の文字のままです。
- ・書類などに使う文字は、手書きであればこれまで通りに使えます。
- ・各種証明書など自治体がコンピューターへ入力する文字は行政事務標準文字を利用します。

問合せ／総合政策課 情報政策係（☎ 27-8114）

平和ミュージアム（仮称）開館に向けて
kioku wo tsunagu

記憶をつなぐ

このコーナーでは、戦後80年が経ち体験者の声が薄れゆく中、戦争の実像を伝えるためにこれまで収集した資料や今に残る戦争遺構にまつわる「記憶」を紹介していきます。

81 認識票

幅3.5cm程度の金属製プレートで、軍隊において兵士の身元を識別するためのものです。遺骨収集の際など、戦死者の識別にも用いられました。旧日本軍では日露戦争の時から使用され、ひもを通して右肩から左脇下にたすき掛けにして身に着け、所属部隊と番号が刻まれています。現代でも各国の軍隊や自衛隊で使用されています。



■ 戦争関連資料を収集しています。提供していただける方は社会教育課 文化財係（☎ 27-8199）にご連絡ください。資料は平和の尊さを学ぶために活用いたします。

問合せ 社会教育課 平和ミュージアム建設準備室（☎ 27-8200）